

ありまふじ里山だより

Vol.24

『ありまふじ里山だより』では、棚田里山エリアの自然の様子や里山保全に向けた取り組みについてご紹介します。Vol.24はありまふじ里守の会の活動の様子とウド栽培に向けた取り組みについてお届けします。



里守の会、活動日！

棚田の畦にはツクシが目立つようになってきました。今年は暖かく、例年よりも季節が早く進んでいるようです。

棚田では畑の再生に向けて、法面のササ刈りを急ピッチで進められています。途中、カヤネズミの巣を発見！貴重ないきものが生息していることもわかりました。

ササ刈りと並行して、畑部分ではササやフジの根を掘り起こす作業を進めています。この作業が終われば、次はいよいよ畝立て作業に入っていきます！

ウド栽培に挑戦

畑の一角では、三田特産のウドを育てようと計画中です。

いつもお世話になっている農家さんのところへ伺い、昔ながらのわら小屋での栽培を見学させていただきました。

小屋に入ると、厚く敷き詰められたわらの下では、うっすらと赤みがかった太く立派なウドが育っていました。

サラダでよし、天ぷらでよし、きんぴらでよし。山菜らしい独特の味とシャキシャキした食感。そんなウドをわら小屋を建てるところから育ててみようというイベントを来年度企画中です。お楽しみに！